

SATZ・ふあんとすていつく

ざっつ

～邦楽創造の新たなスタート～

胡弓



Suishu
Takahashi

地歌三弦



Akiko
Fujimoto

義太夫三味線



Tsugaju
Tsuruzawa

古典尺八



Keisuke
Zenyoji

2020 2.6 [木]

18:30 開演 (18:00 開場)

文化ホールくるる 3階

2,000円 全席自由

チケット発売:12月21日(土)10時

未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット取扱い/くるる・蕨市民会館

お問合せ/蕨市立文化ホールくるる 048-446-8311

蕨市中央1-23-8

JR蕨駅西口より3分、線路沿い。駐車場はございません。

—PROGRAM—

SATZオープニングテーマ《Ein SATZ》(宴のはじまり)

《やまびこ》

《SATZ 'S ままの川》

SATZエンディングテーマ《Tschüss》(また逢う日まで)

e+ イープラス

携帯電話や
パソコンでも
チケットが
購入できます!!



わらびでしか聴けない音がある
わら音

主催 / 蕨市立文化ホールくるる
共催 / 蕨市・蕨市教育委員会



チケット半券でサービスあり

蕨市田喫茶飲食組合

SATZ 奏

独語で「楽章」「定理」「跳躍」の意を持つSATZは、異なる古典音楽ジャンルで活動を重ねる4人の邦楽演奏家（S=高橋S翠秋／胡弓、A=藤本A昭子／地歌箏曲、T=鶴澤T津賀寿／義太夫三味線、Z=Z善養寺恵介／古典尺八）のイニシャルから名付けられました。

幾世紀にもわたる長い年月を、ひと筋の美しい糸のように途切れることなく、培われ、育まれ、磨かれてきた古典が持つ、聴く者の心を捉えて離さない「繊細で、多彩で、豊かな表現」を皆様の心深くにお届けしたいと存じます。

プロフィール

高橋翠秋

1962年生田流箏曲家元、川瀬白秋に入門。68年市販免許取得、高橋翠秋の名を許され、師と共に歌舞伎黒御簾、舞踊界、三曲界で演奏活動を行い現在に至る。94年より「新・日本音楽抄」に創作を発表。98年発行リサイタル「高橋翠秋 胡弓の栞」開催。2008年NHKテレビ「いろはに邦楽」「にっぽんの芸能」に胡弓講師として出演。10年文化庁芸術祭優秀賞受賞(以後毎年開催)。13年作曲作品「櫻姫」で第2回長島勝祐創作賞受賞。これまで、三曲・長唄等邦楽演奏会のほか、舞踊、歌舞伎など商業演劇に出演。カンヌ音楽祭など海外公演にも度々参加、放送出演も多数行い、後進の育成にも励んでいる。箏、胡弓の手付に加え、作曲作品は「櫻姫」「雪月花」「舞姫」「花風」、舞踊曲、胡弓の練習曲・小曲等多数。現在、日本芸術文化振興会(国立劇場)歌舞伎音楽(竹本)研修講師、公益社団法人日本三曲協会評議員、「四季の会」副会長、荒川邦楽連盟理事。

藤本昭子

大阪府出身。幼少より祖母阿部桂子、母藤井久仁江(人間国宝)に箏・三弦の手ほどきを受ける。4歳で初舞台。1986年母との米国各地巡演以後、現在まで欧米各地で演奏。95年第1回リサイタル(以後16回開催)。2001年伝統音楽の継承と古典演奏の新たな可能性を追求する場として「地歌ライブ」開始(以後94回開催、90曲を超える古典曲を演奏)。03年日本伝統文化振興財団賞受賞。06年「ロンドン地歌演奏会」開催。08年伝統文化ポーク奨励賞受賞。全英語解説による「地歌Jiuta」公演(以後6回開催)。「オランダ、ベルギー公演」開催。世界尺八フェスティバル(シドニー)招聘演奏。15年パリでラジオフランス出演。17年「スイス地歌公演」主催。18年世界尺八フェスティバル(ロンドン)招聘演奏。現在、正派音楽院講師。地歌箏曲演奏家として演奏会・放送等に出演の他、後進の指導に当たっている。

鶴澤津賀寿

1984年竹本駒之助に入門。三味線を四代目野澤錦糸に師事。86年駒之助の義母鶴澤三生の幼名津賀寿を継ぎ初舞台。鶴澤重輝の預かり弟子となる。90年国立劇場主催「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」出演。91年芸団協助成新人奨励賞。花組芝居「怪誕身毒丸」出演。93年花組芝居「天変斯止嵐后晴」、郡司かぶき「紗羅女急々の段」出演。95年「ひこばえ」発足。豊澤仙廣賞。96年第47回芸術選奨文部大臣賞新人賞。「駒之助の会」出演(第10回まで全公演出演)。97年回清栄会奨励賞。00年日本伝統文化振興財団賞、CD制作。01年五世井上八千代襲名公演出演。09年重要無形文化財「義太夫節」総合指定保持者認定。国立劇場養成課竹本研修講師。13年義太夫協会理事就任。KAAT竹本駒之助公演出演(第10回まで全公演に出演)。16年、18年「津賀寿の会」開催。作曲作品「那須与市弓矢誉」で第7回中島勝祐創作賞。現在、女流義太夫公演の他様々なジャンルの公演に出演。作曲作品に「恋紡哀愁松」、「女夫菟玖波曙」など。

善養寺恵介

神如道門人の父から六歳の頃より虚無僧尺八の手ほどきを受ける。その後、岡本自修、岡本竹外、神如正に師事。1990年東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。学部、大学院を通して人間国宝山口五郎に師事。91年～93年、95年～97年同大学非常勤講師。98年CD「鶴の巣籠」(ノーザンライツレコード)制作。以後「霧海篋」「虚空」三タイトル発表。98年18年世界尺八フェスティバル(コロラド州ボルダー)招聘演奏。99年第1回リサイタル「虚無尺八」開催、以後全13回開催。2002年日本伝統文化振興財団賞受賞。06年山登松和と「ZEN YAMATO」開催、以後全8回開催。14年CD「虚無尺八」リリース。17年第13回リサイタルに対し文化庁芸術祭大賞受賞。18年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。現在、埼玉県所沢市、群馬県高崎市、東京神田、同恵比寿、同狛江市にて教授活動を行う。NHK文化センター町田・川越・前橋、(株)目白講師。(公社)日本三曲協会、琴古流協会所属、翔の会、曠の会同人。百銭会主宰。